

子育て支援センター『バンビーニ広場』
バンビーニ通信
２０２６年１１月号【vol１６１】

社会福祉法人　地球の子ども会　ちゃいるどはうす保育園内
子育て支援センター『バンビーニ広場』
水戸市笠原町 150 番地　　受付時間　10：00～15：00
TEL：029-241-5007　　FAX：029-241-5012
HP：www.childhouse.ed.jp　担当：片山・荘司

１０月子育て塾レポート
（言葉を促す活動について）

ことばが育つ環境

1. 大人が正しい発音で美しい会話をたくさん聞かせる
2. 口元をはっきり見せてゆっくりはっきり話す
3. 繰り返し同じ言葉を聞かせる
4. こどもの言葉を訂正しない
5. 実物や動作に言葉を添えて生きた言葉にする
6. 子どもが話せるようにゆっくりした時間を作る
7. 子どもの先回りをせず、子どもの発語を促すような聞き方、話し方を心がける

子どもは、大人との遊びや関わりを通して発達し、言葉を覚えていきます。
ことばを伝えていくには、ポイントがあります。



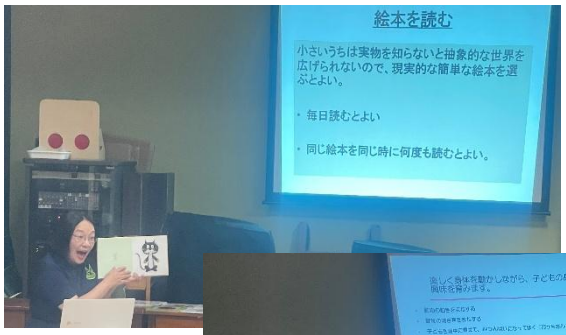
- **伝わりやすいようにゆっくり**
- **短い言葉で**
- **目を合わせて（顔を見て）**
- **にこやかに**

生活の中でひきだしていってみましょう。
身体を使う遊びは、楽しいから自然と言葉がでてきます。手をつないでお散歩に！お買い物に！外に出ればたくさんの刺激があります。感じる体験から、言葉を発していきます。五感の刺激でため込んでいる時期でもあるので、その子のペースで関わってあげましょう。８組の方が熱心に参加されました。次回もお待ちしております！

あかちゃんは泣いてつたえます

赤ちゃんが泣くのは伝えたいことがあるからです。泣くたびに大人は「おなかがすいたのかな？」「おむつがぬれたのかな？」などと気にかけますね。この関わりが人と人とのコミュニケーションの土台を作ります。「どうしたの、さっきおっぱい飲んだよ、今度はおしっこかな？でてる。でてる。教えてくれたのね…」と言葉をかけながら赤ちゃんの体を触ります。このような「泣いたら応えてくれた」経験の繰り返しが、親子の良好な関係を築いていくのです。







★子育て塾のご案内★

テーマ：『活動のサイクルと集中現象』

子どもが夢中になっているとき、脳の中では何が起きているの？子どもには法則がある、子どもの法則を知ると子どもの見方がガラリと変わりますよ♡



日時：１１月１８日（水）
１０：３０～１１：３０
場所：ちゃいるどはうす保育園ホール
定員：１０組
講師：猪瀬　理恵先生
参加方法：０２９－２４１－５００７までお電話下さい



誕生会に参加しませんか？

～あつまれ★１１月うまれのおともだち～

保育園のお友達と一緒に誕生会に参加してみませか？みんなでお祝いのお歌をうたい、先生たちによるお楽しみもありますよ！誕生会のあとには、手形を取り、身体測定も行います。ご参加お待ちしています♪